



## 読書週間と読書のすすめ

学校長 森本 信一

本校では10月3日(月)から7日(金)までを「秋の読書週間」に設定しています。朝夕はずいぶん過ごしやすくなってきましたので、読書の秋も満喫したいものです。そもそも読書週間は、関東大震災で焼失した大量の書籍の復興がきっかけだったそうです。

今日に生きる子供たちには、本に親しむことを通じて豊かな知識を身に付け、それを活用して生涯にわたって長寿社会を主体的に生きていく素地を形成できることを期待します。

さて、子供たちの読書量の現状に目を向けると、個人差が大きいと感じます。また、社会全般の大人にあっても同様のことが言えると思います。

読書は、書籍を手にするだけでなく、インターネットを通じた電子書籍でも可能です。ここではあえて、「紙の書籍文化の良さについて」「図書館の利用に関して」の二点に整理したいと思います。

**一点目**は、目指す書籍や情報を実際に自分の手に取って、納得がいくまで確認できることです。インターネット上の情報は、掲載者の意図によって操作されていることを学校では指導しています。情報の出典を常に確認できるのが書籍の強みです。

**二点目**は、図書館にも図書の検索システムはありますが、実際に開架書架を巡ってみると、目指している情報の周辺に存在する関連情報にも出会うことができます。また、目指していた情報とはまったく異なるジャンルの新しい領域に関心を広げる機会にもなります。

中学生に育みたいことは、視野を広くもつことではないでしょうか。そのことが、将来実現したい夢につながったり、職業観を広げたりすることは確かなことです。

**秋の夜長、テレビを消して『家族で読書』というのなかなかいいものではないでしょうか。**

第76回体育大会は、延期・平日開催にもかかわらず多くの保護者に来場いただきました。ありがとうございました。生徒に実施した体育大会についてのアンケートから、参加した生徒は概ね満足している状況が伺えます。生徒の感想をいくつか紹介したいと思います。

- ・ 中学校最後の体育大会が、延期になってしまったのは残念だったけど、先生や保護者、串中生みんなのおかげで楽しい時間になった。いい思い出ができた。(3年生)
- ・ 長縄であまりミスもなく最高記録を出せたことがとても嬉しかった。リレーも6位だったけど最後まで繋げられたのでよかった。雨が降ったのもいい思い出だと思います。部活対抗リレーも初めてやり、後輩とさらに距離を縮められました。(3年生)
- ・ 私は、体育大会は苦手だが、今回は中学校生活最後というものもあってか去年、一昨年よりも学年としてまとまっているように感じ、みんなで頑張って楽しむ大会になった気がする。(3年生)
- ・ 去年はなかった種目がたくさん増えていて楽しかったです。先生達のリレーも面白かったです。(2年生)
- ・ まず、とても楽しめました！怪我人が出たのは少し残念でしたが、全治一ヶ月のような大怪我はなく、そこは良かったなど。全学年が関わる行事というのは少ないので、やはり体育大会はいい機会だなと思います。吹部としては全校生徒の前で演奏できる数少ない機会です！！来年はもっと多くの曲をできたらなと思います。(2年生)
- ・ 青組は競技の部では負けちゃったけど、皆嫌な顔ひとつせず役員でも競技でも一生懸命頑張っていて、応援の部では皆がいっぱい声を出して団結力がすごく強かったなと思います。初めての体育大会、すごい思い出に残りました。(1年生)
- ・ 応援団がすごくカッコいいと思いました。私もやってみたいです。長縄やリレーは、みんなで協力できて楽しかったです。(1年生)